

**【締切のお知らせ】**

下記の件は、既に定員に達したため、8月30日(金) 13:00をもって申込みを締め切りました。  
多数のお申し込みありがとうございました。

全住協 第134号  
令和元年8月16日

会 員 各 位 (人事・研修担当責任者殿)

一般社団法人 全国住宅産業協会  
総務委員長 小 尾 一

**「組織変革の担い手となるための若手リーダー研修」の開催について**

当協会では階層別・職種別に体系化したオリジナル研修を開発し、実施しておりますが、このたび、貴社において将来の管理職候補と期待されている若手中堅社員のマネジメント/リーダーシップ能力開発を目的として、標記研修会を開催することといたしました。

この研修では、現場のリーダーとして周囲を巻き込む影響力や目標管理能力、問題解決力、コミュニケーション力などの「マネジメントスキルの習得」と自社課題に自身のリーダーシップを持って取り組む「役割認識の強化」を行います。最後に、学んだことを実践に移すための「アクションプラン」をまとめて発表し、成果を持ち帰っていただきます。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和元年9月12日(木) 9:30~17:30
2. 対象者・目的
  - ・管理職候補として育てたい若手中堅社員
  - ・自社課題解決のためにリーダーシップを発揮することを求められている若手・中堅社員

**※詳しくは別紙ご参照ください。**
3. 会 場 全水道会館 5階「中会議室」 東京都文京区本郷1-4-1  
URL <http://www.mizujoho.com/>
4. 定 員 25名(定員になり次第締め切ります)
5. 講 師 岩井信也氏(株式会社ブラックス 取締役  
株式会社日本能率協会マネジメントセンター パートナーコンサルタント)
6. 参加費 6,000円(消費税込み)  
**回数券使用の場合 1人2枚**  
(全住協研修コース「中堅コース」受講者は無料)  
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。  
**※締切日以降の取消しや人数変更、当日不参加の場合も参加費を申し受けますので、ご了承ください。**
7. 申込み 9月5日(木)までに、FAX(03-3511-0616)又は  
URL (<http://www.zenjukyo-edu.jp/>)より申込専用フォームにて  
お申込みください。  
**※令和元年度全住協各研修コースの受講者の方は、「参加申込票」の  
コース受講者欄の該当するコースに○を付け、お申込みください。**  
**※回数券を使用される方は、「参加申込票」の回数券使用欄に○印を記入  
の上、お申込みください。**  
全住協研修コースの詳細は、別添又は協会ホームページから「令和元年度  
全住協研修コース並びに回数券の申込みについて」をご参照ください。  
URL [http://www.zenjukyo.jp/new\\_info/entry.php?id=9769](http://www.zenjukyo.jp/new_info/entry.php?id=9769)
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮 以上

組織変革の担い手となるための若手リーダー研修 参加申込票

E-mail m\_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616  
(担当 大宮)

連絡 者 担 当 者	フリガナ		TEL	
	会社名		E-mail 又はFAX	
	住所	〒		
	フリガナ		所属部課	
	氏名		役職	

<研修参加者>

氏名	所属・役職	コース受講者	回数券 使用
		中堅	
		中堅	
		中堅	
		中堅	

※各研修コースの受講者は、該当するコースに○を付けてください。

※回数券使用の方は、回数券使用欄に○を記入してください。

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏名	所属・役職

○オブザーブについて：特に以下のようなことをお考えの人事・研修等のご担当者は是非見学にお越しくください。

- ・次回研修参加検討のための内容確認
- ・別日程で自社の社員向けに実施して欲しい（講師派遣）
- ・本研修を人事ご担当者などが講師役として内部実施したい場合（内製化）

## 別紙 組織変革の担い手となるための若手リーダー研修 概要

昨今、生産性向上のための働き方改革や多様性、女性活躍などを念頭に置いたコンプライアンス、セクハラ／パワハラ対応などの話題が急増しています。明らかに社会の潮目に変化してきている印象をお持ちの方も多いと思います。しかし一方で、管理職の方々の日々の目標達成や業務プロセス管理の責任は変わらず重く、大きなプレッシャーを抱えています。そこで、次世代の管理職を担う若手中堅社員のマネジメント／リーダーシップ能力を早期に開発し、現在の管理職・経営層の補佐を効果的に行えるように育成することは、企業の持続的、継続的な成長に大きく貢献するはずで

す。今回の研修では、マネジメント／リーダーシップについて、「仕事と人の側面」と「管理と改革の側面」に分解し、自社の課題に取り組むための基本的スキルと役割認識を強化しつつ、具体的なアクションプラン作成も行います。

1日という短い時間ではありますが、同席した他社参加者からの刺激も含め、楽しく、真剣に取り組んでいただける研修になるよう講師も務めますので、奮ってご参加ください。

### <対象者>

- ・管理職登用候補として育てたい若手中堅社員
- ・自社課題解決のためにリーダーシップを発揮することを求められている若手・中堅社員

### <目的>

- ・目標管理、問題解決、後輩指導など初級管理者レベルに求められる基本スキルの習得
- ・自社の問題解決に向けた自己の役割を考えることができるようになる

時間	テーマ	内容
9:30～	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研修目的の説明</li> <li>●自己紹介（講師・参加者）</li> </ul>
	リーダーの役割 ▷ 個人演習 ▷ グループ演習 1 理想のリーダーとは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リーダーに必要な業務スキル</li> <li>●リーダーに必要な人的コミュニケーション能力</li> <li>●グループ&amp;クラス共有ディスカッション</li> </ul>
	チームマネジメントに必要な「〇〇力」を分解する ▷ グループ演習 2 目標管理をなぜ行うのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目標管理能力、問題解決能力</li> <li>●組織化能力、後輩指導能力</li> <li>●表現力</li> </ul>
昼 食		
	「業務と人」×「改善と改革」の4つのアプローチ ▷ グループ演習 3 主任：麴町圭佑のケース	<ul style="list-style-type: none"> <li>●問題意識の持ち方と課題設定</li> <li>●「発生問題」、「発掘問題」、「創出問題」</li> <li>●「業務と人」×「改善と改革」の4つの視点で問題を整理する</li> </ul>
	自社が抱える問題を整理する ▷ 個人演習 ▷ グループ演習 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あるべき姿と現状の間にあるギャップ：問題</li> <li>●問題を引き起こしている真因を探る</li> <li>●真因と対応した課題（取組み）を設定する</li> </ul>
	自身が取り組むべき課題の設定 ▷ 個人演習 ▷ グループ演習 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●その課題設定で問題は解決するかをチェック</li> <li>●取組みに際しての制約条件は何か</li> <li>●目標の設定</li> </ul>
	アクションプランの完成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グループ内でフィードバックをもらい、内容を踏まえて、シートを完成させる</li> </ul>
～17:30	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●質疑応答</li> <li>●講師からの贈る言葉</li> <li>●アンケート</li> </ul>